

コルト1.5C

競技用サスペンションキット

RAZ23A01R1

取付•取扱説明書

株式会社ラリーアート商品をお買い上げ頂きありがとうございます。 この取付・取扱説明書をよくお読みになり、当商品の内容をご理解された上で、 取付・取扱いを正しく行い、ご使用下さいます様お願い致します。 また、今後のメンテナンスの為に、この取付・取扱説明書は、お客様のお手元に 置かれ、大切に保管しておいて下さい。

注意事項とお願い

●この取付要領書には次のマークを使用しています。

⚠警告 ⚠注意 は特に重要な事項です。 必ず読んでお守り下さい。

全性・・・ 安全の為に必ず守って頂きたいこと。 守らないと死亡や重大な障害につながる恐れがあります。

注意・・・ 安全の為に必ず守って頂きたいこと。 守らないと障害や事故につながる恐れがあります。

- **ジアドバイス・・・** 取付の為に必ず守って頂きたいこと。
- ●記載事項に従わない取り付けを行った場合は、当商品の機能等を阻害するばかりで はなく、車両等の不具合につながる恐れもありますので、絶対に行わないで下さい。
- ●当商品は取付時・取付後に発生した、いかなる不具合につきましても、責任を負いか ねますのでご了承下さい。
- ●当商品を取り付けた場合、直接的または間接的に発生しうる車両等の不具合に対しまして、三菱自動車工業株式会社の車両クレーム保証の対象から外れますので、ご注意願います。

取付販売店の方へ	●この取付・取扱説明書は必ずお客様に渡して下さい。		
お客様へ	●当商品をご使用になる前に、取扱い上の注意を良くお読みの上、正しくお使い下さい。●また、この取付・取扱説明書を車両に常備(グローブボックス等)し、大切に保管して下さい。		

お客様へ

■取扱い上の注意

! 注意

- 1. 当商品を本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 2. 当商品の加工、分解は絶対に行わないで下さい。
- 3. 当商品は適応車以外には絶対に使用、取付けをしないで下さい。破損や事故の原因となる事があります。
- 4. 当商品は他製品との組合せでの取付けは出来ません。必ずキットで使用して下さい。
- 5. 当商品は取付状態を含め、いつも正常な状態を保つ様、必要に応じて車両の点検を行って下さい。
- 6. 当商品を装着後、運転中に異常が発生した場合は、直ちに車両を停めて整備工場にて点検を受けて下さい。そのまま走行を続けますと、車両の破損や事故につながる恐れがあります。
- 7. 劣化、破損等により本来の状態を維持していない場合は、速やかに交換して下さい。
- 8. 当商品を装着すると、車高が約20mm上がりますので、立体駐車場やトンネル等の車高制限に注意して下さい。
- 9. 当説明書に記載している車高値は測定条件、車両の整備内容等により数値通りに成らない場合があります。
- 10. 当商品は競技用として設定したものです。標準部品より劣化が早まる場合があります。
- 11. 当商品を装着して競技に参加する場合、各競技規則に合致しているかは参加者において確認する必要があります。

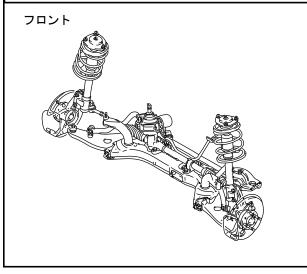
■部品適応表

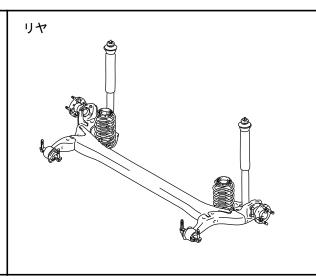
当商品の装着には、次の適応表に合ったもので行って下さい。

又、補用品として単品部品が必要となった場合、適応表に合った部品を使用して下さい。

車種名	型式	T/M	商品番号	Fr. ストラット	Rr. ショック	Fr. スプリング	Rr. スプリング
コルト1. 5C	Z23A	5FM/T	RAZ23A01R1	RA594045R1	RA594488R1	RAZ23303R1	RAZ23304R1

取付完成図





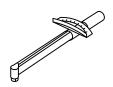
使用工具類(次の工具を用意して下さい。)

ソケット・レンチ (10、12、14、17、19)

スパナ (10×12、12×14、17×19)



トルクレンチ



メガネ・レンチ (12×14、17×19)



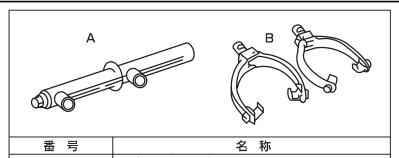
モンキ・レンチ



エクステンションバー(中、長)

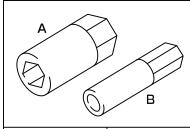
オーナメントリムーバー

特殊工具(次の特殊工具を用意して下さい。)



B: MB991238 B: アームセット

用途:コイルスプリングの圧縮

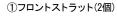


番号 名 称
MB991680 レンチセット
A: MB991681 A: レンチ
B: MB991682 B: ソケット

用途:ストラットAssyの分解・組立

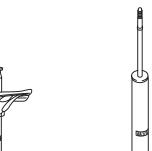
構成部品(取付け前に部品が揃っているか確認して下さい。)

②リヤショックアブソーバ(2個)



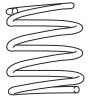
[付属品]

ロックナット(2個)



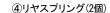
[付属品] ロックナット(2個)、タイラップ(2個)

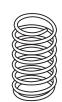
③フロントスプリング(2個)



⑤ダストブーツ(2個)







R023-0342-0904

別売対応部品(取付けの為に必要な部品です。別途手配下さい。)

■元のフロントストラットをAss'yで保管する場合は、次の部品を手配下さい。

インシュレーター、フロントストラット : 2ケ (MMC純正品番: 4060A052)

ベアリング、フロントストラット : 2ケ (MMC純正品番: MR961787)

シート、フロントスプリング アッパー : 2ケ (MMC純正品番:MR594068)

パッド、フロントスプリング アッパー : 2ケ (MMC純正品番:MR297934)

パッド、フロントスプリング ロワー : 2ケ (MMC純正品番: MR272836)

バンプラバー、フロントストラット : 2ケ (MMC純正品番: MR455020)

■元のリヤショックアブソーバーをAss'yで保管する場合は、次の部品を手配下さい。

② ワッシャ、リヤショックアブソーバー : 2ケ (MMC純正品番: MR594491)

② ブッシュ、リヤショックアブソーバー : 2ケ (MMC純正品番: MR594483)

ブッシュ、リヤショックアブソーバー : 2ケ (MMC純正品番: MR594484)

ワッシャ、リヤショックアブソーバー : 2ケ (MMC純正品番: MR594485)

バンプラバー、リヤショックアブソーバー : 2ケ (MMC純正品番:MR594481)

取付上の注意

!! 注意

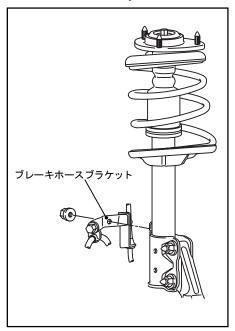
- 1. 作業の安全を確保する為、エンジンキーを必ずOFFにし、サイドブレーキをしっかり引いて下さい。
- 2. ジャッキアップ時は絶対に指定箇所以外で支持しないで下さい。他の箇所で支持すると、車体の変形等の恐れがあります。また、リジットラック等で確実に支持されている事を確認して下さい。

❤アドバイス

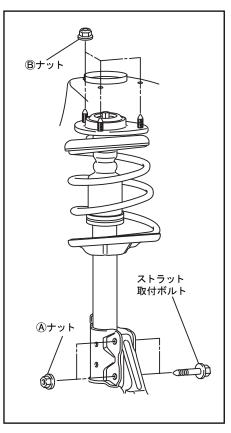
- 3. 本文では要点のみ記載しておりますので、詳細な取付順序については、三菱自動車発行の『整備解説書』 に基づいて行って下さい。
- 4. 取付ボルト、ナット等は指定トルクで確実に締付けて下さい。
- 5. サスペンション交換を行う前に、ヘッドライトオートレベリングシステムのハイトセンサーの取外し作業を 実施して下さい。この作業を怠ると、ハイトセンサーの破損につながる恐れがあります。
- 6. フロントストラットAss'yの交換には、ワイパーアームブレードAss'y、ルーズパネルの取外し、取付けが必要です。巻末の「添付資料」および三菱自動車発行の『整備解説書』に基づいて実施して下さい。
- 7. ホイールアライメント調整及びエーミング調整後、ステアリングホイールセンサーのキャリブレーションを実施して下さい。その後、走行確認を行い、異音等の発生が無い事を確認して下さい。

【フロントサスペンション】

1. 元のストラットAss 'yの取外し



(1) ブレーキホースブラケットをフロントストラットAss'yから外します。

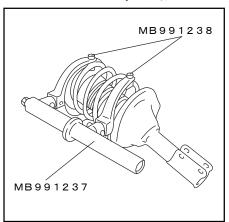


- (2) ④ナットを外し、ストラット取付ボルト(下側)を外します。
- (3) ストラットを手で支えながら、®ナットを外し、ストラット Ass'yを取外します。

-(♥アドバイス)

●締付時の締付トルク

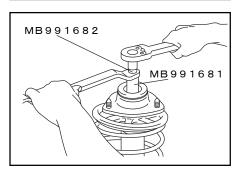
2. 元のストラットAss'yの分解



(1) 特殊工具(スプリングコンプレッサーセット)で、コイルスプリングを圧縮します。

<u>企</u>注意

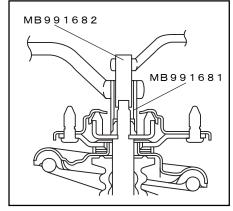
- ●特殊工具のボルトを締付けすぎないこと。 許容トルク74N·mを超えてボルトを締付けると工具が 破損します。
- ●特殊工具は取付けられる範囲で最大の長さになるように し、均等に取付けること。
- ●特殊工具のボルト焼付き防止の為、インパクトレンチは使用しないこと。



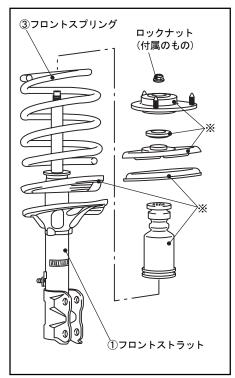
(2) 特殊工具(レンチセット)を使用して、ピストンロッドの回り止めをし、ストラットナットを取外して下さい。

<u>①</u>注意

●ストラット内部ピストンのロックナットが緩む恐れがある為、ストラットナットを緩める際には、インパクトレンチは使用しないこと。



3. フロントスポーツサスペンションの組立



(1) 特殊工具(スプリングコンプレッサーセット)で、③フロントスプリングを圧縮し、図の順に各部品を①フロントストラットに組み付けて下さい。

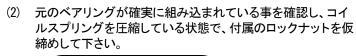
(♥アドバイス)

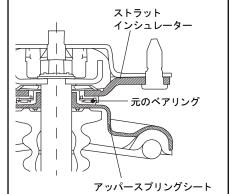
●①フロントストラット及び③フロントスプリングの基本 形状は標準部品と同一です。各部品の上下方向は、元の ストラットAss'yの組付け方向と同一方向に合わせて組 付けて下さい。

※印の部品は、元の部品を再使用します。

! 注意

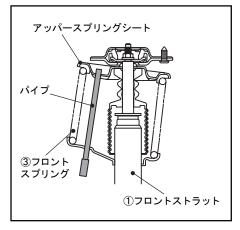
- ●特殊工具のボルトを締付けすぎないこと。 許容トルク74N·mを超えてボルトを締付けると工具が 破損します。
- ●特殊工具は取付けられる範囲で最大の長さになるように し、均等に取付けること。
- ●特殊工具のボルト焼付き防止の為、インパクトレンチは使用しないこと。





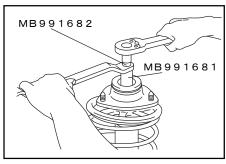
(♥アドバイス)

●ベアリングは樹脂製です。図の様に確実に組込まれない と破損してしまいます。



(3) ①ストラットのロワースプリングシート部の穴とアッパースプリングシートの穴を合わせて下さい。

- ●穴を合わせる為、パイプを使用すると作業が容易に出来 ます。
- (4) ③フロントスプリングの両端末がスプリングシートの溝に正し く合っている事を確認し、特殊工具(スプリングコンプレッサーセット)を緩めて下さい。



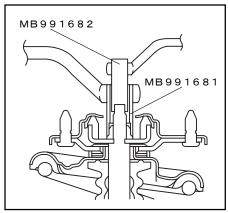
(4) 特殊工具(レンチセット)を使用して、ピストンロッドの回り止めをし、付属のロックナットを規定トルクで締付けて下さい。

❤アドバイス

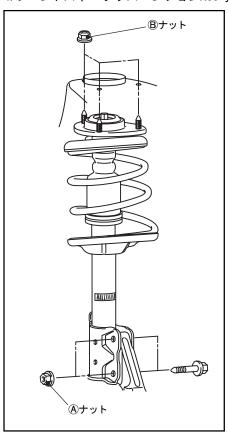
●締付時の締付トルク規定トルク ロックナット : 60±10N·m



●ストラット内部ピストンのロックナットが緩む恐れがある為、付属のロックナットを締める際には、インパクトレンチは使用しないこと。



4. フロントスポーツサスペンションAss 'yの取付



- (1) 取外しと逆手順で、フロントスポーツサスペンションAss'yを 車体に取付けて下さい。
- (2) ブレーキホースブラケットをフロントストラットに確実に取付けて下さい。

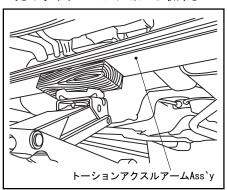
(♥アドバイス)

●締付時の締付トルク

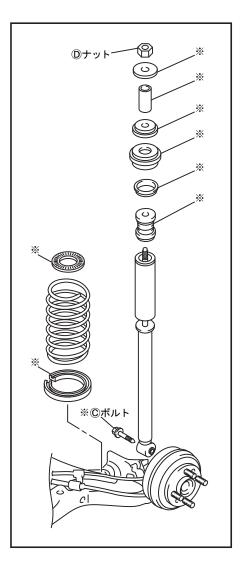
規定トルク (A)ナット : 80±10N·m (B)ナット : 44±5N·m

【リヤサスペンション】

1. 元のリヤサスペンションの取外し



(1) トーションアクスルアームAss'yをガレージジャッキで支えて下さい。

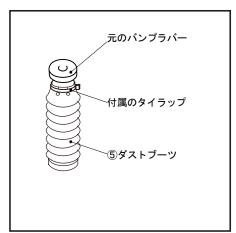


- (2) ラゲッジルームのクォータートリムキャップを取外してから、 ©ボルト及び®ナットを外し、左右のショックアブソーバーを 取外してください。
- (3) ガレージジャッキをゆっくりと下げ、左右のコイルスプリングを取外してください。

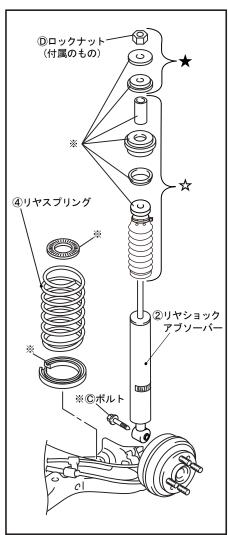
! 注意

- ●ガレージジャッキを下げる時は、コイルスプリングが抜き出せる最小限の位置で止めること。下げきると、ブレーキホースが伸び、重大な事故につながる恐れがあります。
- ※印の部品は、元の部品を再使用します。

2. リヤスポーツサスペンションの取付



(1) 元のバンプラバーに⑤ダストブーツを嵌め込み、付属のタイラップで締付けて下さい。



(2) 取外しと逆手順で、図の順に各部品を②リヤショックアブソー バーに組付け、付属のロックナットを使用して、④リヤスプリ ングと共に、車体に取付けて下さい。

-(♥アドバイス

- ●☆印の部品を②リヤショックアブソーバーに組付けてから、車両に取付け、ボディー取付部にきちんと嵌った事を確認した後、★印の部品を取付けて下さい。
- ●ショックアブソーバー及びコイルスプリングの基本形状 は標準部品と同一です。各部品の上下方向は、元の部品 の組付け方向と同一方向に合わせて組付けて下さい。
- ●コイルスプリングを取付ける時は、上下の溝に正しく合っている事を確認しながら、ガレージジャッキをゆっくり上げて下さい。
- ●締付時の締付トルク

以下の箇所は仮締めした後、車両を接地させ、空車状態で本締して下さい。

規定トルク ©ボルト : 105±15N·m

①ロックナット : 23±2N·m

※印の部品は、元の部品を再使用します。

【ホイールアライメントの調整】

(1) スポーツサスペンション取付後、ホイールアライメントの調整を行って下さい。



●ホイールアライメント基準値

	トーイン	キャンバー
フロント	O±2mm	-0° 45±45' (左右差30' 以内)
リヤ	3±3mm	-1°00±45′(左右差30′以内)

※詳細アライメント調整は、三菱自動車発行の整備解説書に基づいて行って下さい。

【ステアリングホイールセンサー中立学習】

(♥アドバイス)

- ●ホイールアライメントの調整後、MUTーⅢを使用し、ステアリングホイールセンサー中立点のキャリブレーションを行って下さい。
- ●キャリブレーション実施前にASCーECUより[C1394]以外のダイアグノシスコードが発生している場合は、各トラブルシューティングに従って点検して下さい。
- (1) 車両を水平な場所にタイヤ、ステアリングホイールを直進状態にして停車させて下さい。
- (2) イグニションキーをLOCK(OFF)位置にし、MUT-IIIをセットして下さい。

(♥アドバイス)

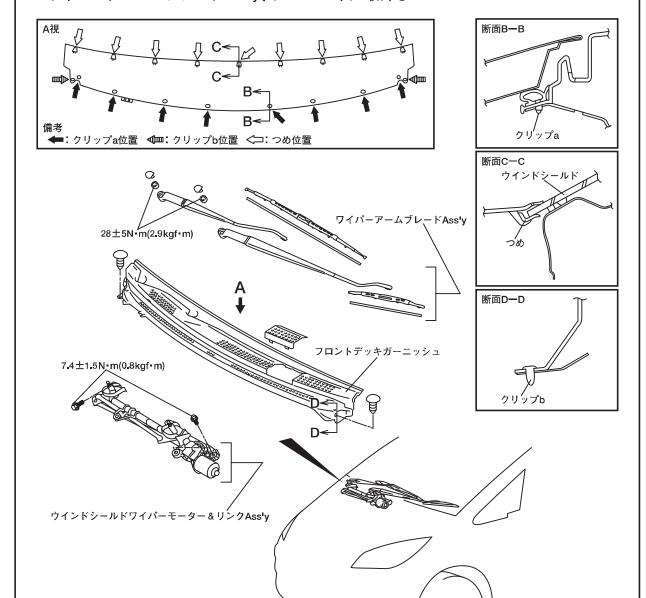
- ●MUT-Ⅲの接続及び切離しは、必ずイグニションキーをLOCK(0FF)位置にして行って下さい。
- (3) イグニションスイッチをONにして下さい。
- (4) Menuからシステムを選択して下さい。
- (5) [システム選択]内で[システム一覧]から[ABS/ASC/ASTC]を選択し[OK]ボタンを押して下さい。
- (6) [ABS/ASC/ASTC]内で[スペシャル機能]を選択して下さい。
- (7) [スペシャル機能]内で[SASキャリブレーション]を選択して下さい。
- (8) [OK]ボタンを押して、中立点学習終了です。
- (9) ダイアグノシスコード[C1394](ステアリングホイールセンサー中立点未学習)を消去して下さい。
- (10) イグニションキーをLOCK(OFF)位置にした後、MUT-Ⅲを車両から取外して下さい。

【エーミングの調整及び走行確認】

- (1) ヘッドライトのエーミング調整を三菱自動車発行の『整備解説書』に基づいて行って下さい。
- (2) 調整後、走行確認を行い、各部に異常が無い事を確認して下さい。

添付資料

1. ワイパーアーム・ブレードAss'y、ルーズパネル取外し

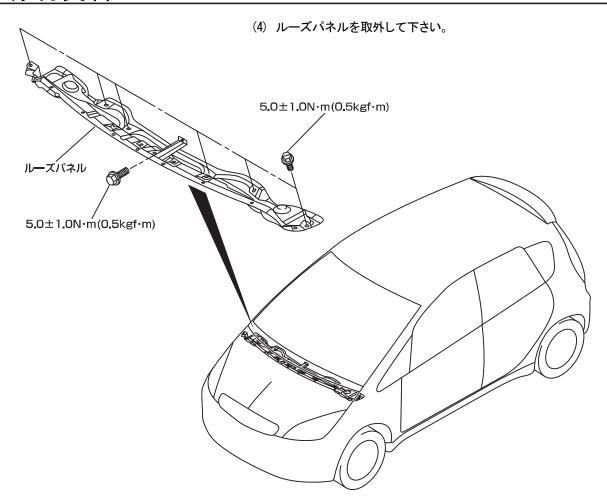


- (1) ワイパーアームブレードAss'yを取外して下さい。
- (2) フロントデッキガーニッシュを取外して下さい。
- (3) ウインドシールドワイパーモーターコネクタを外し、 ウインドシールドワイパーモーター&リンクAss'yを 取外して下さい。

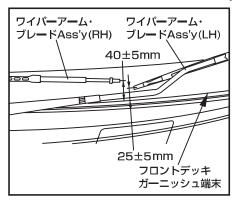
<u></u> (注意

●ウインドシールドワイパーモーターとクランクアームは、モーター本体にオートストップ角が規定された状態で取付けられているので、特に必要がなければ取外さない事。

添付資料



2. ワイパーアーム・ブレードAss'y、ルーズパネル取付



(1) 取外しと逆手順で、ルーズパネル、ウインドシールドワイパー モーター&リンクAss'y、フロントデッキガーニッシュ、ワイパ ーアームブレードAss'yを取付けて下さい。

♥アドバイス

●ワイパーブレードの先端が図示位置で停止する様にワイパーアーム・ブレードAss'yを取付けて下さい。